



SEN MU mini

アプリマニュアル

アプリバージョン 1.0.6



アプリは不定期にアップデートされるため、アプリと本マニュアルの内容が若干異なる場合があります。最新版にアップデートしてお使いください。

目次

【はじめに】	0
1. アプリのインストール.....	0
2. データ通信に関するご注意.....	0
3. 通信が不安定な場合	0
【設定編】 1. ネットワークブリッジをペアリングする	1
■ネットワークブリッジをペアリングする手順.....	1
■ネットワークブリッジが見つからない場合	3
【設定編】 2. 機器をペアリングする	4
■機器をペアリングする手順（ネットワークブリッジが「ある」場合）	4
■機器をペアリングする手順（ネットワークブリッジが「ない」場合）	6
【設定編】 3. 機器を追加ペアリングする	9
■機器を追加ペアリングする手順（ネットワークブリッジが「ある」場合）	9
■機器を追加ペアリングする手順（ネットワークブリッジが「ない」場合）	10
【設定編】 4. エリアの名前を変更する	11
■エリアの名前を変更する手順.....	11
【設定編】 5. 機器の名前を変更する	12
■機器の名前を変更する手順	12
【設定編】 6. 機器のエリアを変更する	13
■機器のエリアを変更する手順.....	13
【1つずつ変更する場合】	13
【複数の機器をまとめて変更する場合】	15
【設定編】 7. 機器をグループ化する	17
■機器をグループ化する手順（グループを変更する）	17
【1つずつ変更する場合】	17
【複数の機器をまとめて変更する場合】	19
■グループどうしを結合（他のグループとまとめる）する手順.....	21
【設定編】 8. グループ名を変更する	22
■グループ名を変更する手順	22
【設定編】 9. ネットワークブリッジを増設し機器を追加ペアリングする	23
■追加する手順.....	23
【設定編】 10. 機器を削除する（ペアリング解除）	25
■機器を削除する手順	25
■削除がうまくいかない時は	27
【設定編】 11. シーンを設定する	28
■シーンを設定する手順.....	28
【設定編】 12. シーンリモコンをペアリングする	31
■シーンリモコンをペアリングする手順（ネットワークブリッジが「ある」場合）	31
■シーンリモコンをペアリングする手順（ネットワークブリッジが「ない」場合）	32
【設定編】 13. シーンリモコンを設定する	34

■シーンリモコンを設定する手順	34
【設定編】 14. スケジュールを設定する	37
■スケジュールを設定する手順（ネットワークブリッジが「ある」場合）	37
ステップ1：24Hスケジュールの作成	38
ステップ2：週間スケジュールの作成	40
ステップ3：年間スケジュールの作成（エリア全体のみ）	42
※特定日スケジュールについて	42
■スケジュールを設定する手順（ネットワークブリッジが「ない」場合）	43
ステップ1：24Hスケジュールの作成	44
ステップ2：週間スケジュールの作成	46
■時刻を同期する手順	48
【操作編】 1. 各ボタン・アイコンの説明	49
【操作編】 2. ホーム画面でできること	50
【操作編】 3. グループ画面でできること	51
■グループ画面でシーンを設定する手順	51
【操作編】 4. スケジュール画面でできること	53
■スケジュール画面で動作モードを選択する手順（ネットワークブリッジが「ある」場合）	53
■スケジュール画面で動作モードを選択する手順（ネットワークブリッジが「ない」場合）	55
【操作編】 5. 複数台の端末で操作する（ネットワークブリッジが「ある」場合）	56
■複数台の端末で操作するための手順（ネットワークブリッジが「ある」場合）	56
【その他】 関連機器のペアリング操作について	57

【はじめに】

本システムをご利用いただくために、操作を始める前に以下の手順と通信に関する特性をご確認ください。

1. アプリのインストール

まず、お使いの端末（スマートフォンやタブレット）に専用アプリをインストールしてください。

ダウンロード方法：以下の二次元コードからダウンロードしてください。

iOS用

iOS16以降



※iOSは、Apple Inc.の登録商標です

Android用

Android12以降

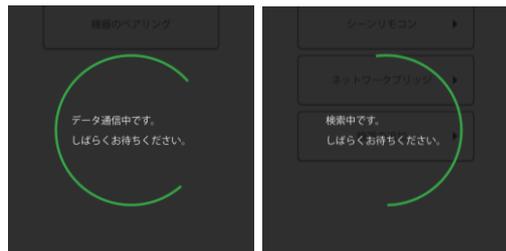


※Androidは、Google LLCの登録商標です

2. データ通信に関するご注意

本システムは、端末と機器（ネットワークブリッジや照明器具など）の間で、設定データの送受信を行います。

- **通信にかかる時間について**：機器の登録（ペアリング）や設定の保存の際、検索やデータ通信に時間がかかる場合があります。これは、お使いの端末の性能、周囲の通信環境、接続する機器の台数などの条件によって変化します。
- **通信中の操作**：通信が完了するまで、端末を持ったままその場を移動せず、機器の近くでアプリを起動したままお待ちください。
- **確認ボタンが表示される場合**：アプリで設定・変更後、機器に送信されていないデータがあります。必ず「確認」ボタンをタップし、設定データを送信して、変更内容を保存・反映させてください。



3. 通信が不安定な場合

機器の検索やデータ通信に失敗する場合は、以下の項目をご確認ください。

- **壁スイッチの確認**：操作したい機器（照明器具など）の壁スイッチが「オフ」になっていないか確認してください。スイッチが切れている回路は通電していないため、通信ができません。必ずスイッチを「オン」にしてから操作してください。
- **端末のBluetoothやWi-Fiを入れ直す**：スマートフォンのBluetooth設定やWi-Fi設定を一度「オフ」にし、数秒待ってから再度「オン」にしてください。
- **端末のWi-Fi接続を確認する**：ネットワークブリッジがつながっているWi-Fiルーターを選択してください。スマートフォン等のBluetooth設定を一度「オフ」にし、数秒待ってから再度「オン」にしてください。
- **他の電波源から離れる**：電子レンジなどの近くでは電波干渉が起きやすいため、これらの機器から離れて操作してください。
- **アプリや端末の再起動**：アプリを閉じてから、もう一度立ち上げ直してください。
- **電源のリセット**：ネットワークブリッジや機器の電源（壁スイッチやブレーカー）を一度切り、数秒置いてから再度入れ直してください。

【設定編】 1. ネットワークブリッジをペアリングする

※ネットワークブリッジが「ない」（使用しない）場合は、「【設定編】 2. 機器をペアリングする>ネットワークブリッジを使用しない場合」にお進みください。

ネットワークブリッジが「ある」（使用する）場合は、まずはじめに、ネットワークブリッジをペアリングします。アプリを開く前に、以下を確認してください。

- ペアリングしたいネットワークブリッジ1台をペアリング待機状態（白色点滅）にし Wifi ルーターに接続してください。
- 他の機器は必ずオフにしてください。
シーンコントローラーの場合は、本体の Bluetooth 設定をオフにしてください。（操作方法は各機器の取扱説明書をご確認ください）
- 端末（スマートフォンやタブレット）の Wi-Fi 接続は、ネットワークブリッジがつながっている Wi-Fi ルーターを選択してください。
- 端末の Bluetooth 設定を「オン」にしてください。
- 複数の端末で同時にペアリングを行うことはできません。ペアリングの設定作業は、必ず1台の端末で完了させてください。
- 他のスマートフォンやタブレットをお持ちの場合でも、ペアリング作業中はアプリを操作しないでください。複数の端末から同時に指示を送ると、データの書き込みが正しく行われず、登録の失敗や設定の不整合（エラー）が起きる原因となります。

■ ネットワークブリッジをペアリングする手順

- ① アプリをはじめて開くと、ネットワークブリッジの検索とペアリングに進みます。

ネットワークブリッジを使用しますので「はい」を選択してください。

ネットワークブリッジの状態を確認し「検索する」を選択してください。ネットワークブリッジの検索がはじまります。



※ご使用の端末によっては、アプリ起動時に、下記の使用許可を求められることがあります。すべて「許可」にしてください。

- ・ デバイスへの位置情報へのアクセス
- ・ 付近のデバイスの検出、接続、相対位置の特定

※使用許可しない場合は、アプリを使用することができません。誤って「許可しない」にした場合は、ご使用の端末の「設定」から許可してください。または、アプリをいちど削除し、再度インストールしなおしてください。

- ② 検索が終了しネットワークブリッジが見つかったらペアリングします。

「はい」をタップすると、再度検索が開始されます。

ペアリングが進行すると、ネットワークブリッジは白色点滅から白色点灯（約1%の明るさ）に変わり、データ通信が開始されます。

検索中、通信中はアプリを起動したままにしてください

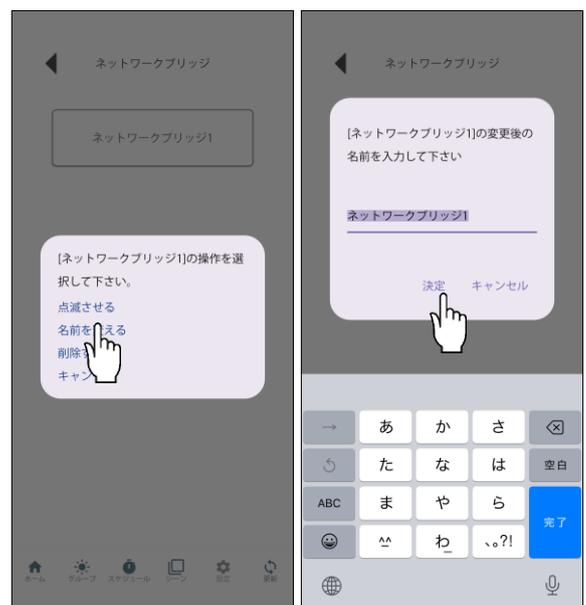


- ③ データ通信が完了したら、[設定>機器の管理>ネットワークブリッジ] でネットワークブリッジが表示されているか確認してください。

ネットワークブリッジを選択し「点滅させる」をタップすると緑点滅します。

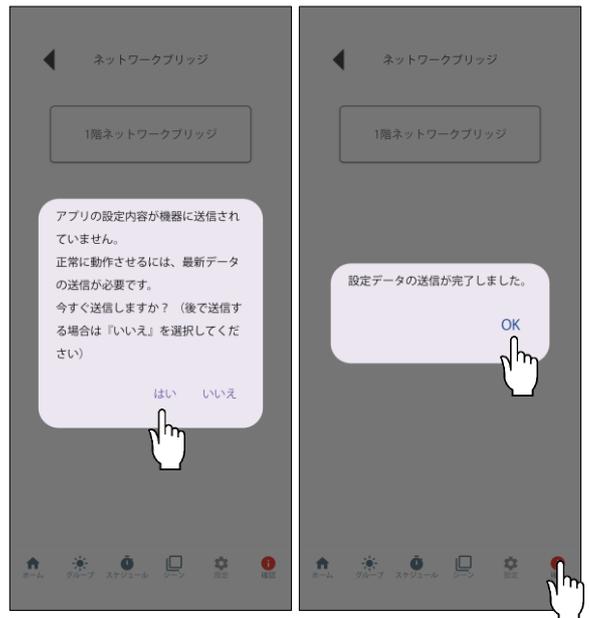


- ④ 複数のネットワークブリッジを使用する場合には名前をつけておくと便利です。変更後は必ず「確認」ボタンをタップしてください。



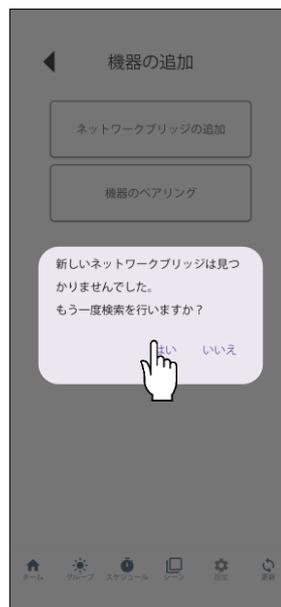
- ⑤ 設定データを送信すると変更内容が保存・反映されます。

※確認ボタンが消えない場合は、タップして送信・保存してください。



■ネットワークブリッジが見つからない場合

ネットワークブリッジが見つからなかった場合は、端末やネットワークブリッジの状態を再確認し、もう一度検索を行ってください。



【設定編】 2. 機器をペアリングする

機器（シーンコントローラーや照明器具）をペアリングします。

- ペアリングしたい機器（シーンコントローラーや照明器具）のみをペアリング待機状態にしてください。ペアリング待機状態の合図（照明の点滅など）は、器具の種類によって異なります。必ず各機器の取扱説明書をご確認の上、作業を開始してください。
- 一度にペアリングできるのは 20 台までです。20 台以上ある場合は、複数回にわけてペアリング作業をおこなってください。
- ペアリングしない他の機器については、以下の通り設定をお願いいたします。
照明器具の場合：必ず壁スイッチなどで電源をオフにしてください。電源が入ったままだと、電波が混信し、ペアリングの失敗や誤登録の原因となることがあります。
シーンコントローラーの場合：本体の Bluetooth 設定をオフにしてください。（操作方法は各機器の取扱説明書をご確認ください）
- シーンリモコンは、あとからペアリングしてください。（→「1 2. シーンリモコンをペアリングする」）

■機器をペアリングする手順（ネットワークブリッジが「ある」場合）

- ① 「設定>機器の管理>機器の追加>機器のペアリング」をタップし、ネットワークブリッジを選択してください。
- ② 機器の検索が始まります。検索中に見つかった機器はペアリングが進行している合図（点滅など）をします。（これは機器ごとに異なります。対象機器の取扱説明書をご確認ください）

ペアリングがすすむと、初期化通信が開始されます。

通信中はアプリを起動したままにしてください。



- ③ 通信が終了したら、[設定>機器の管理>エリア/グループ] の画面にて、ペアリングした機器が機器リストに追加されているか確認してください。

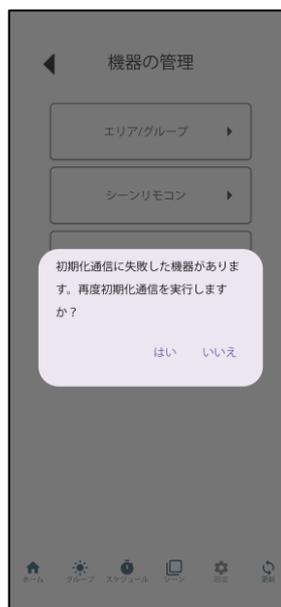
※ペアリング直後の機器は、機器の種類別名称で『エリア1』に追加されます。また、各機器は1台ごとの「単独グループ」として登録されず。



- ④ 右のメッセージが表示された場合、ペアリング中に一時的に通信状態が悪くなるなどが原因で、一部の機器のペアリングが完了しなかったことを示しています。

「はい」を選択して、ペアリングを再試行してください。

※「はい」を選択して再試行しても同じメッセージが繰り返される場合は、一旦「いいえ」を選択し、以下の手順で原因となっている機器を特定して対処してください。



- ⑤
1. 未完了の機器を特定する
[設定] > [機器の管理] > [エリア/グループ] を開き、「エリア1」を確認します。ペアリングが完了していない機器は、機器リストに「不明な器具 (ペアリング未完了)」と表示されます。「不明な器具」がどの場所にあるどの機器なのかを特定してください。
 2. 設置状態を確認する
特定した機器の場所へ行き、以下2点を確認します。
 - ・電源の確認：機器のブレーカーや壁のスイッチが「切」になっていないかを確認してください。
 - ・通信環境の確認：ネットワークブリッジとの間に、電波を遮る金属物や厚い壁がないかなどを確認してください。
 3. 再度【初期化通信を行う】を実行する
原因を解消したら、「不明な器具」を選択し、再度【初期化通信を行う】を実行してください。
→ 10. 機器を削除する (ペアリング解除)



■機器をペアリングする手順（ネットワークブリッジが「ない」場合）

① アプリをはじめて開くと、初期設定を開始します。

ネットワークブリッジを使用しませんので「いいえ」を選択してください。

「ペアリングして登録する」を選択します。



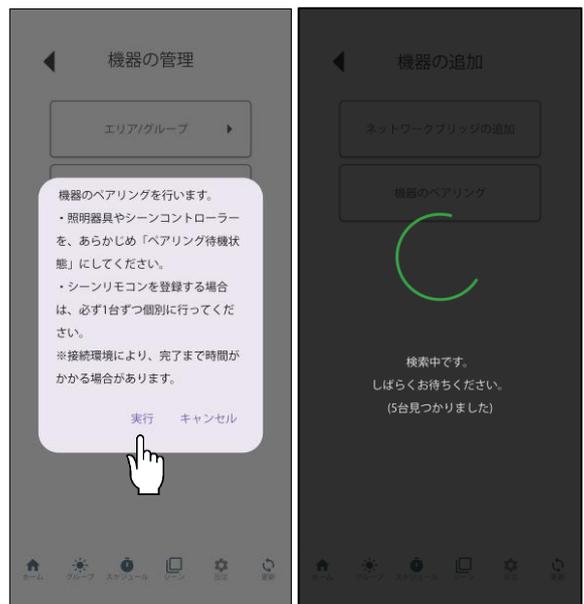
※ご使用の端末によっては、アプリ起動時に、下記の使用許可を求められることがあります。すべて「許可」にしてください。

- ・デバイスへの位置情報へのアクセス
- ・付近のデバイスの検出、接続、相対位置の特定

※使用許可しない場合は、アプリを使用することができません。誤って「許可しない」にした場合は、ご使用の端末の「設定」から許可してください。または、アプリをいちど削除し、再度インストールしなおしてください。

② ペアリングする機器の状態を確認して「実行」を選択してください。

機器の検索が始まります。検索中に見つかった機器はペアリングが進行している合図（点滅など）をします。（これは機器ごとに異なります。対象機器の取扱説明書をご確認ください）



③ ペアリングがすすむと、初期化通信が開始されます。

通信中はアプリを起動したままにしてください。

通信が終了したら、[設定>機器の管理>エリア/グループ] の画面にて、ペアリングした機器が機器リストに追加されているか確認してください。

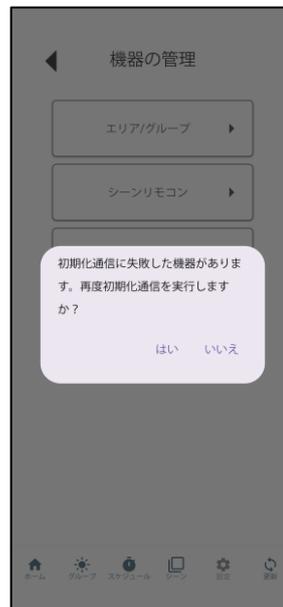
※ペアリング直後の機器は、機器の種類別名称で『エリア 1』に追加されます。また、各機器は 1 台ごとの「単独グループ」として登録されます。



④ 右のメッセージが表示された場合、ペアリング中に一時的に通信状態が悪くなるなどの原因で、一部の器具のペアリングが完了しなかったことを示しています。

「はい」を選択して、ペアリングを再試行してください。

※「はい」を選択して再試行しても同じメッセージが繰り返される場合は、一旦「いいえ」を選択し、以下の手順で原因となっている機器を特定して対処してください。



⑤ 1. 未完了の機器を特定する

[設定] > [機器の管理] > [エリア/グループ] を開き、「エリア 1」を確認します。ペアリングが完了していない機器は、機器リストに「不明な器具 (ペアリング未完了)」と表示されます。「不明な器具」がどの場所にある、どの機器なのかを特定してください。

2. 設置状態を確認する

特定した機器の場所へ行き、以下 2 点を確認します。

- ・電源の確認： 機器のブレーカーや壁のスイッチが「切」になっていないかを確認してください。
- ・通信環境の確認： ネットワークブリッジとの間に、電波を遮る金属物や厚い壁がないかなどを確認してください。

3. 再度 [初期化通信を行う] を実行する

原因を解消したら、「不明な器具」を選択し、再度 [初期化通信を行う] を実行してください。

→ 10. 機器を削除する (ペアリング解除)



※シーンコントローラーは機器リストにのみ表示されます。

※シーンコントローラーはペアリングした直後、しばらくは、本体の「設定」表示下がオレンジ色に点灯します。その間は操作を受け付けません。オレンジ色点灯が消えるまでしばらくお待ちください。

【設定編】 3. 機器を追加ペアリングする

新しい機器を増やす場合や、機器を登録し直す手順です。

- ペアリングしたい機器（シーンコントローラーや照明器具）のみをペアリング待機状態にしてください。ペアリング待機状態の合図（照明の点滅など）は、器具の種類によって異なります。必ず各機器の取扱説明書をご確認の上、作業を開始してください。
- 一度にペアリングできるのは 20 台までです。20 台以上ある場合は、複数回にわけてペアリング作業をおこなってください。
- ペアリングしない他の機器については、以下の通り設定をお願いいたします。
照明器具の場合：必ず壁スイッチなどで電源をオフにしてください。電源が入ったままだと、電波が混信し、ペアリングの失敗や誤登録の原因となることがあります。
シーンコントローラーの場合：本体の Bluetooth 設定をオフにしてください。（操作方法は各機器の取扱説明書をご確認ください）
 ※すでにペアリング済みの機器はオフにする必要はありません。
- シーンリモコンに関するご注意：シーンリモコンのペアリング設定には、「1 分間」の有効時間があります。複数台を同時に登録しようとする、時間切れによる通信失敗の原因となります。シーンリモコンをペアリングする際は、他の機器と一緒にに行わず、必ずシーンリモコン 1 台ずつペアリングを完了させてください。

■機器を追加ペアリングする手順（ネットワークブリッジが「ある」場合）

- ① 「設定＞機器の管理＞機器の追加＞機器のペアリング」をタップし、機器をペアリングするネットワークブリッジを選択してください。

追加でペアリングしたい機器のみをペアリング待機状態にしてください。

- ② 以降は本マニュアル「2. 機器をペアリングする手順＞■機器をペアリングする手順（ネットワークブリッジが「ある」場合）」の②をご参照ください



■機器を追加ペアリングする手順（ネットワークブリッジが「ない」場合）

- ① 「設定＞機器の管理＞機器の追加」より「機器のペアリング」をタップしてください。

追加でペアリングしたい機器のみをペアリング待機状態にしてください。

- ② 以降は本マニュアル「2. 機器をペアリングする手順＞■機器をペアリングする手順（ネットワークブリッジが「ない」場合）」の②をご参照ください



【設定編】 4. エリアの名前を変更する

エリア自体の名称（エリア1など）を「リビング」などお好みの名前に変更できます。

■エリアの名前を変更する手順

- ① 〔設定>機器の管理>エリア/グループ〕の画面にて、対象エリアを選択し、「歯車マーク」をタップし、「エリア名を変更する」を選択します。



- ② 新しいエリア名（例：リビング、寝室）を入力し、「決定」をタップします。

【ネットワークブリッジが「ある」場合】

変更後は必ず「確認」ボタンをタップし、設定データを送信して、変更内容を保存・反映させてください。



【設定編】 5. 機器の名前を変更する

ペアリングした機器に個別の名前をつけることができます。「リビング左」「ダウンライト 1」など、お好みの名前に変更することで、どの機器を操作しているかが判別しやすくなります。

■機器の名前を変更する手順

- ① 【設定>機器の管理>エリア/グループ】の画面にて、対象エリアを選択し、機器リストから名前を変えたい機器をタップします。

※「点滅させる」を選択すると、リストの機器が実際のどの照明かを、目で見ながら確認できます。

「名前を変える」を選択します。



- ② 新しい名前を入力し、「決定」を選択してください。

【ネットワークブリッジが「ある」場合】

変更後は必ず「確認」ボタンをタップし、設定データを送信して、変更内容を保存・反映させてください。



【設定編】 6. 機器のエリアを変更する

ペアリング直後の機器は、自動的に「エリア 1」に登録されます。これらを実際使用する「リビング」や「寝室」などのエリアへ移動させて整理することができます。

シーンコントローラーをエリア変更するときのご注意

- 複数台のシーンコントローラーが同一エリアにある場合は、シーンコントローラーどうしをLANケーブルを接続した状態と同じになります。
- 複数台のシーンコントローラーを別々のエリアに分ける場合は、シーンコントローラーどうしをLANケーブルをつながないでください。

■機器のエリアを変更する手順

【1つずつ変更する場合】

- ① 「設定>機器の管理>エリア/グループ」の画面にて対象エリアを選択し、機器リストから対象の機器をタップし、「エリアを変更する」を選択します。

変更先のエリアを選び「決定」をタップしてください。



- ② 変更先のエリアの機器リストに表示されているか確認してください。

変更後は必ず「確認」ボタンをタップし、設定データを送信して、変更内容を保存・反映させてください。



【複数の機器をまとめて変更する場合】

- ① 「設定＞機器の管理＞エリア/グループ」の画面にて対象エリアを選択し、機器リストから画面の歯車マーク（設定）をタップし、「まとめてエリア変更」を選択します。



- ② エリアを変更したい機器をすべて選択し、「選択完了」をタップします

変更先のエリアを選び「決定」をタップしてください。



- ③ 変更先のエリアを選択し、機器リストに表示されているか確認してください。

変更後は必ず「確認」ボタンをタップし、設定データを送信して、変更内容を保存・反映させてください。



【設定編】 7. 機器をグループ化する

複数の機器を「グループ」にまとめて、一括で操作できるようにします。「ダウンライトを4台まとめて操作したい」という時に便利です。

- 制御種別の異なる機器をグループ化することはできません。
- シーンコントローラーどうしをグループ化することはできません。

■機器をグループ化する手順（グループを変更する）

【1つずつ変更する場合】

- ① 〔設定>機器の管理>エリア/グループ〕の画面にて対象エリアを選択し、機器リストから対象の機器をタップし、「グループを変更する」を選択します。

変更先のグループを選び「決定」をタップしてください



- ② 変更したグループ名が表示されていることを確認してください。

変更後は必ず「確認」ボタンをタップし、設定データを送信して、変更内容を保存・反映させてください。



【複数の機器をまとめて変更する場合】

- ① 機器リストから、画面の歯車マーク（設定）をタップし、「まとめてグループ変更」を選択します。

同じグループにしたい機器をすべて選択し「選択完了」をタップします。

グループ変更を行いますので「はい」を選択してください。



② 変更先のグループを選択し「決定」を選択します。

変更したグループ名が表示されていることを確認してください

変更後は必ず「確認」ボタンをタップし、設定データを送信して、変更内容を保存・反映させてください。



■グループどうしを結合（他のグループとまとめる）する手順

① グループリストから、結合したいグループを選択します。

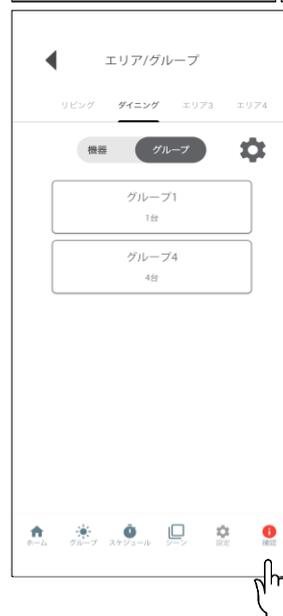
「他グループと結合する」を選択します。

結合させるグループを選択し「決定」を選択します。



② 結合したグループ名と台数が表示されていることを確認してください。

変更後は必ず「確認」ボタンをタップし、設定データを送信して、変更内容を保存・反映させてください。



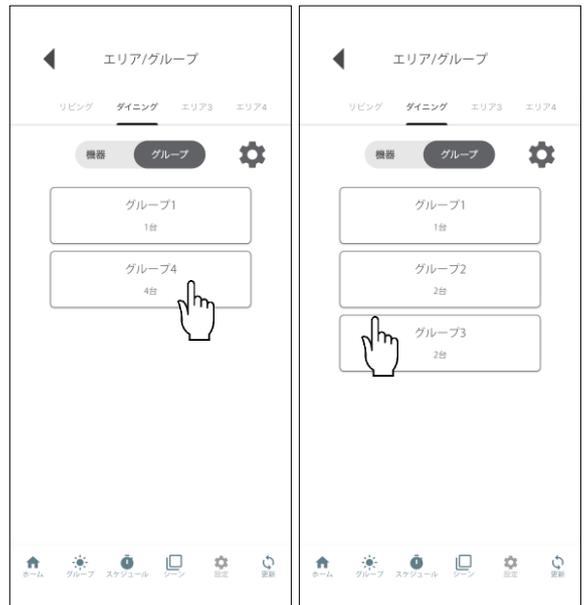
【設定編】 8. グループ名を変更する

グループ自体の名称（グループ1など）を「ダウンライト」などお好みの名前に変更できます。

■グループ名を変更する手順

- ① 設定>機器の管理>エリア/グループ]の画面にて対象エリアを選択し、「グループリスト」に切り替え、名前を変えたいグループを選択します。

「名前を変える」を選択してください。



- ② 任意の名称を入力し「決定」を選択してください。

変更したグループ名が表示されていることを確認してください。

【ネットワークブリッジが「ある」場合】

変更後は必ず「確認」ボタンをタップし、設定データを送信して、変更内容を保存・反映させてください。



【設定編】 9. ネットワークブリッジを増設し機器を追加ペアリングする

2台目以降のネットワークブリッジを設置する際の手順です。階が分かれる場合や、壁などの障害物により通信が不安定な場所に機器を設置する際は、その場所の近くにネットワークブリッジを増設することをおすすめします。新たに設置したネットワークブリッジへ機器をペアリングすることで、通信を安定させることができます。

- 追加するネットワークブリッジの準備
 - 接続の確認：ネットワークブリッジが、LAN ケーブルで Wi-Fi ルーターへ正しく接続されていることを確認してください。
 - 電源の確認：ネットワークブリッジの電源が入っていることを確認してください。
 - 状態の確認：ネットワークブリッジ本体が「白色点滅」していることを確認してください。
- 追加するネットワークブリッジにペアリングする機器（照明・シーンコントローラー）の準備
 - 電源の確認：ペアリングを行うすべての機器に電源が入っていることを確認してください。
 - ペアリング待機状態：各機器が「ペアリング待機状態」であることを確認してください。
- ネットワークブリッジにペアリングしたい機器（シーンコントローラーや照明器具）のみをペアリング待機状態にしてください。ペアリング待機状態の合図（照明の点滅など）は、器具の種類によって異なります。必ず各機器の取扱説明書をご確認の上、作業を開始してください。

■追加する手順

- ① 「設定＞機器の管理＞機器の追加」にて、「ネットワークブリッジの追加」をタップします。

ネットワークブリッジの検索を行います。追加するネットワークブリッジの状態を確認し「検索する」を選択してください。



- ② ネットワークブリッジの検索がはじまります。
検索が終了し、ネットワークブリッジが見つかったらペアリングします。「はい」をタップしてください。

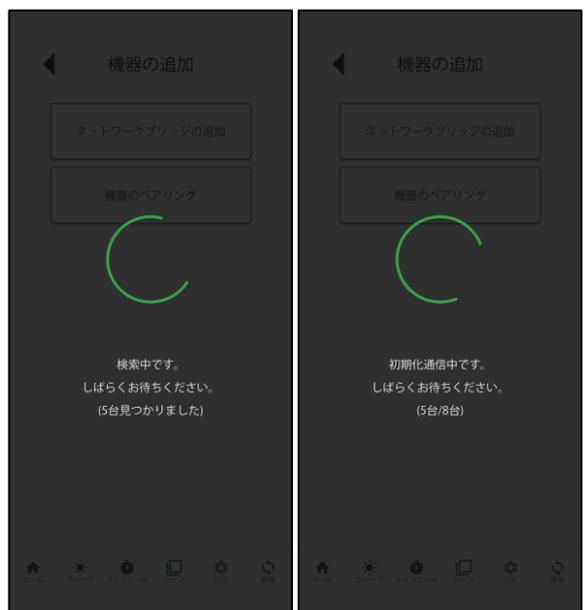
ネットワークブリッジと機器のペアリングを行います。機器の状態を確認し、ネットワークブリッジを選択し「決定」を選択してください。



- ③ 再度検索が開始され、ペアリングが進行します。検索中はアプリを起動したままにしてください。

ネットワークブリッジ：ペアリングが進行すると、本体のLEDが白色点滅 → 白色点灯（約1%の明るさ）に変わります。

追加する機器（照明など）：ペアリングが進んでいる間、機器が固有の合図（ライトの点滅など）を行います。
※合図の仕方は器具の種類によって異なりますので、詳細は各機器の取扱説明書をご確認ください。
データ通信が開始されます。通信中はアプリを起動したままにしてください。



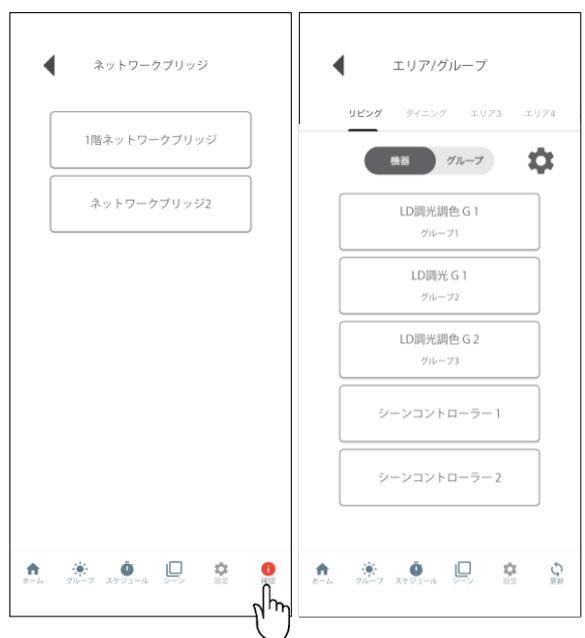
- ④ データ通信が終了したら、正しくペアリングされたか確認してください

ネットワークブリッジの確認：[設定>機器の管理>ネットワークブリッジ] でネットワークブリッジが表示されているか確認してください。ネットワークブリッジを選択し「点滅させる」をタップすると緑点滅します。

追加した機器（照明器具など）の確認：設定>機器の管理>エリア/グループ] の画面にて、ペアリングした機器が機器リストに追加されているか確認してください。

※ペアリング直後の機器は、機器の種類別名称で『エリア1』に追加されます。また、各機器は1台ごとの「単独グループ」として登録されます。

変更後は必ず「確認」ボタンをタップし、設定データを送信して、変更内容を保存・反映させてください。



【設定編】 10. 機器を削除する（ペアリング解除）

登録されている機器を取り外す際や、ペアリングに失敗した「器具（未所属）」を整理する際に行う手順です。

■作業の前に必ずご確認ください

- ・削除したい機器の電源を必ず「オン」にして、アプリと通信ができる状態で操作してください。
- ・機器を削除すると、その機器に設定されていた「名前」「グループ」「スケジュール」などの情報はすべて消去されます。

■機器を削除する手順

- ① 「設定 > 機器の管理 > エリア/グループ」の画面にて対象エリアを選択し、機器リストの中から、削除したい機器を選択します。

※「点滅させる」をタップして、対象の照明に間違いがないか目視で確認することをお勧めします。

「削除する」を選択します。



- ② 確認のメッセージが表示されます。削除してよければ「はい」を選択してください。

ペアリング解除が実行されます。



- ③ 削除が完了したら「OK」をタップし、機器リストにて削除されているか確認してください。

【ネットワークブリッジが「ある」場合】

必ず「確認」ボタンをタップし、設定データを送信して、変更内容を保存・反映させてください。



■削除がうまくいかない時は

削除がうまくいかない時はアプリ上のデータのみを消去する「強制削除」が必要になることがあります。

- ① 「削除する」を選択後、「対象の機器は通信できない位置、または状態であるため、削除処理が完了しませんでした」のメッセージが表示された場合は「いいえ」を選択し、以下を試してください。

- 対象の機器の「点滅させる」を実行してからから、再度、削除をためしてみてください。
- しばらくたってから削除してみてください。

それでもこの表示が出る場合は「はい」を選択し、アプリ上のリストから削除してください。



- ② リストから削除しても、対象の機器自体はペアリング解除できていません。必ず対象の機器自体のペアリング解除も行ってください。解除方法は、各機器の取扱説明書をご確認ください。

【ネットワークブリッジが「ある」場合】

変更後は必ず「確認」ボタンをタップし、設定データを送信して、変更内容を保存・反映させてください。

【設定編】 11. シーンを設定する

好みの明るさや色を組み合わせ、エリアごとに「シーン」を最大30個まで登録できます。

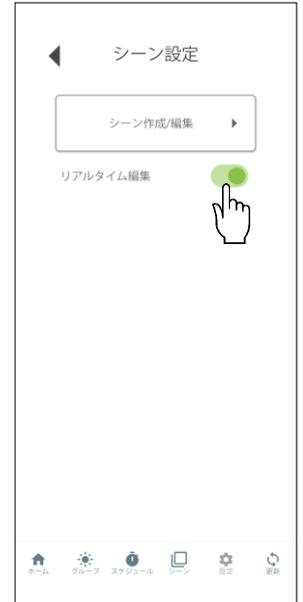
■シーンを設定する手順

- ① 「設定>機器の管理>シーン設定」にて、リアルタイム編集のオン/オフを選択してください。

【リアルタイム編集について】

照明器具の明るさや色温度を実際に変えながらシーン設定の作業を行いたい場合は、リアルタイム編集をONにします。(初期設定：ON)

照明器具の明るさや色温度を変えずにシーン設定作業を行いたい場合は、リアルタイム編集をOFFにしてください。

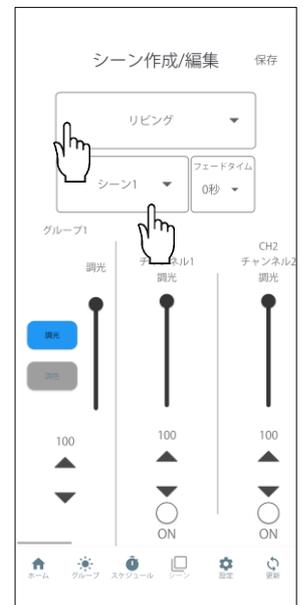


- ② 「シーン作成/編集」をタップすると、シーン作成/編集画面が表示されます。この画面は、画面下部の「シーン」から直接表示することができます。

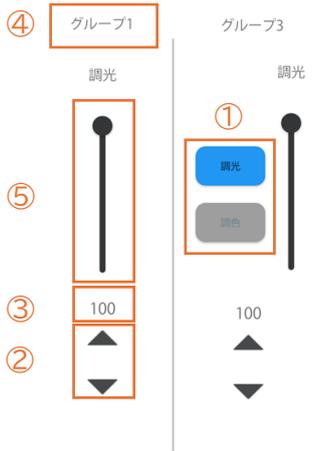
対象のエリアを選択し、登録したいシーンを選択します。

グループごとに明るさや色、フェードタイム（このシーンに切り替わる際の移行時間（変化の速さ））を編集します。フェードタイムの初期設定は「0」です。

※ 通信状態により、操作時に機器への反応が遅れることがあります。



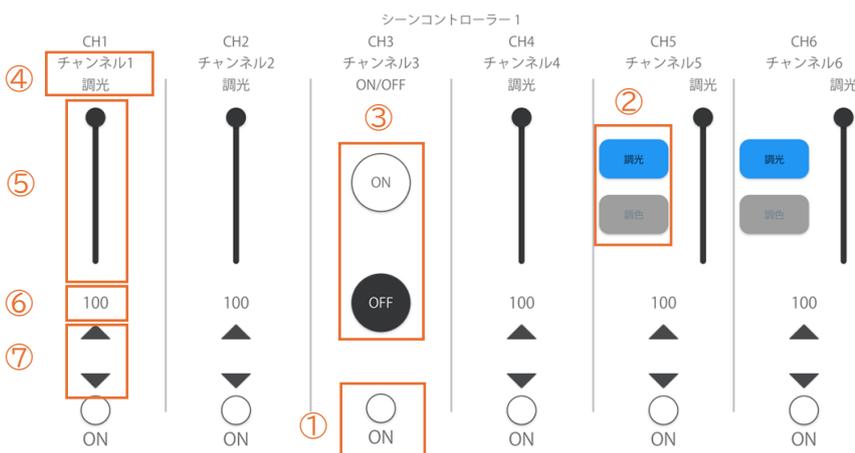
シーンコントローラー以外の機器の表示例



- ① **グループ名**
長押しすると、グループ名を変更することができます。
- ② **フェーダー**
明るさを調整します。
- ③ **調光（調色）レベル**
調光・調色の目安が表示されます。各機器によって異なります。
- ④ **アップ・ダウン**
微調整ができます。
- ⑤ **調光/調色ボタン**
調光ボタン選択時は調光用フェーダーに切り替わります。
調色ボタン選択時は調色用フェーダーに切り替わります。

シーンコントローラーの各回路（チャンネル）の表示（例）

- シーンコントローラー側で設定した負荷の種類に応じて、各チャンネルの操作内容が表示されます。
- シーンコントローラー本体側で負荷設定を変更した場合は更新ボタンをタップして最新の状態を読み込んでください。



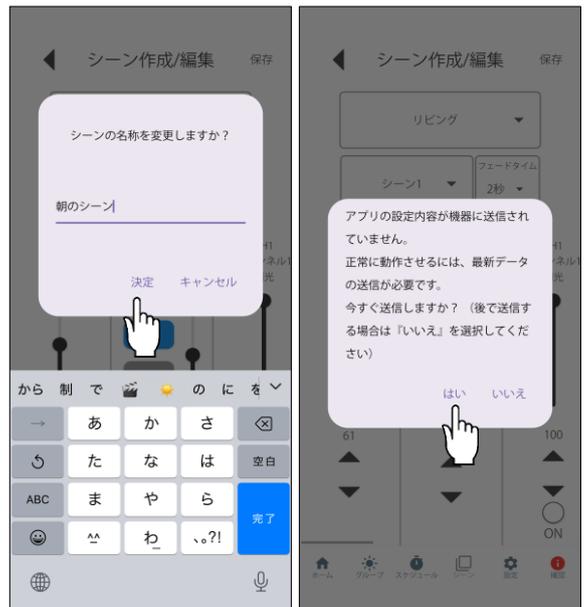
- チャンネル1：負荷設定 L 1 LED調光モード(逆位相制御)
 チャンネル2：負荷設定 L 2 白熱灯調光モード(逆位相制御)
 チャンネル3：負荷設定 L 3 ON-OFF モード
 チャンネル4：負荷設定 L 4 LED 調光(PWM 制御)
 チャンネル5：負荷設定 L 5 LED 調光・調色モード(PWM 制御)
 チャンネル6：負荷設定 L 6 LED 調光・調色モード(信号線不要タイプ)

- ① **チャンネル名**
長押しすると、チャンネル名を変更することができます。
- ② **フェーダー**
明るさを調整します。
- ③ **調光（調色）レベル**
調光・調色の目安が表示されます。各機器によって異なります。
- ④ **アップ・ダウン**
微調整ができます。
- ⑤ **ON/OFF**
点灯、消灯させます。
- ⑥ **回路ON/OFF**
回路OFFに設定した場合、マスター調光を受け付けません。
- ⑦ **調光/調色ボタン**
調光ボタン選択時は調光用フェーダーに切り替わります。
調色ボタン選択時は調色用フェーダーに切り替わります。

- ① 編集が終了したら、画面右上の「保存」をタップし、内容を確認させます。

必要に応じて、シーンに任意の名称を入力してください。

設定した内容を各機器に送信します。「はい」を選択してください。



- ② データ通信がはじまり、完了したらOKをタップしてください。

変更後は必ず「確認」ボタンをタップしてください。タップしないと変更内容が正しく保存・反映されません。



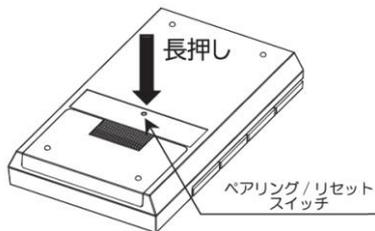
【設定編】 12. シーンリモコンをペアリングする

シーンリモコンに関するご注意：シーンリモコンのペアリング設定には、「1分間」の有効時間があります。複数台を同時に登録しようとする、時間切れによる通信失敗の原因となります。シーンリモコンをペアリングする際は、他の機器と一緒にせず、必ずシーンリモコン1台ずつペアリングを完了させてください。詳細はシーンリモコンの取扱説明書をご確認ください。

■シーンリモコンをペアリングする手順（ネットワークブリッジが「ある」場合）

- ① 「設定＞機器の管理＞機器の追加＞機器のペアリング」をタップし、ネットワークブリッジを選択してください。

ペアリングしたいシーンリモコン1台をペアリング待機状態にしてください。背面のボタンを3秒以上長押ししてください。



※すでにペアリングされている機器以外の他の機器はオフにしてください。

ネットワークブリッジを選択し、「決定」を選択してください。



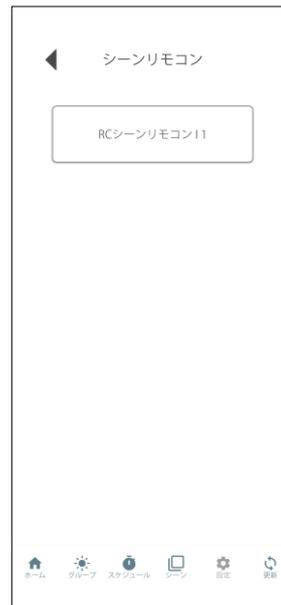
- ② ペアリングが進行すると、シーンリモコンは赤点滅から緑点滅に変わります。

シーンリモコン背面のボタンを単押しすると、ペアリング待機状態が延長されます。

データ通信が終了したら、「設定＞機器の管理＞シーンリモコン」の画面にて、ペアリングしたシーンリモコンがリストに追加されているか確認してください。



- ③ データ通信が終了したら、〔設定>機器の管理>シーンリモコン〕の画面にて、ペアリングしたシーンリモコンがリストに追加されているか確認してください。



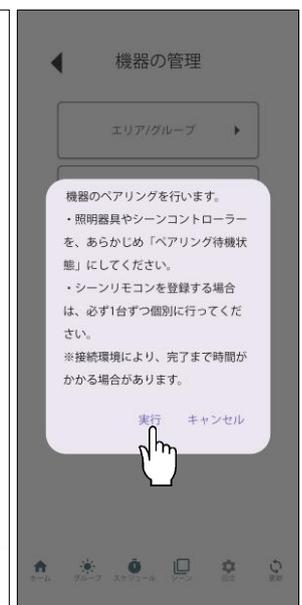
■シーンリモコンをペアリングする手順（ネットワークブリッジが「ない」場合）

- ① 〔設定>機器の管理>機器の追加>機器のペアリング〕を選択してください。

ペアリングしたいシーンリモコン1台をペアリング待機状態にしてください。

※すでにペアリングされている機器以外の他の機器はオフにしてください。

「実行」を選択してください。

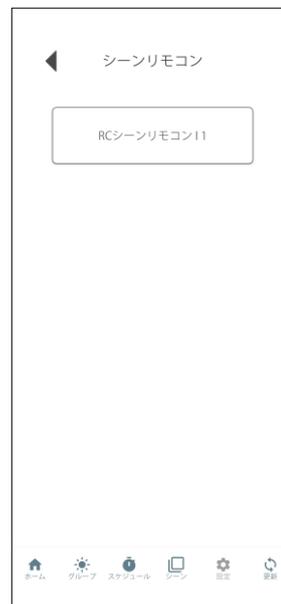


- ② ペアリングが進行すると、シーンリモコンは赤点滅から緑点滅に変わります。

シーンリモコン背面のボタンを単押しすると、ペアリング待機状態が延長されます。



- ③ データ通信が終了したら、〔設定>機器の管理>シーンリモコン〕の画面にて、ペアリングしたシーンリモコンがリストに追加されているか確認してください。



【設定編】 13. シーンリモコンを設定する

ペアリングしたシーンリモコンに「どのエリアの」「どのシーン」を呼び出すかを、各ボタンに自由に割り当てることができます。

■シーンリモコンを設定する手順

- ① 〔設定>機器の管理>シーンリモコン〕の画面にて、設定したいシーンリモコンを選択します。
 ※シーンリモコン背面のボタンを単押ししてから「点滅させる」を選択すると、シーンリモコンを確認が確認できます。

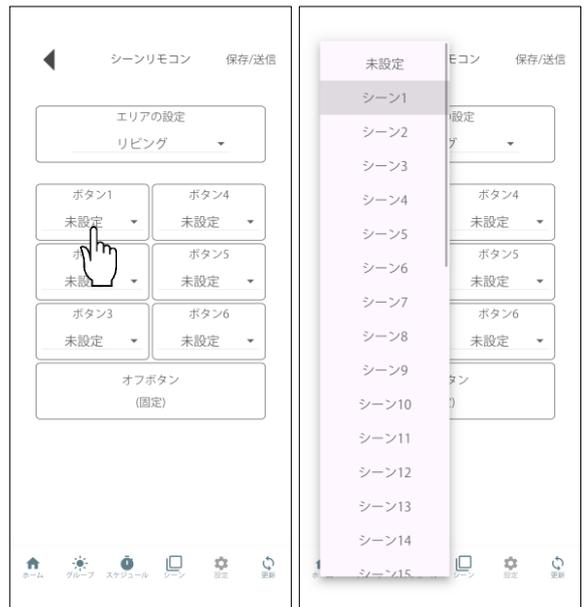
「設定する」を選択してください。



- ② このシーンリモコンで操作したいエリアを選択してください。



③ 6つのボタンに任意のシーンを割り当てます。



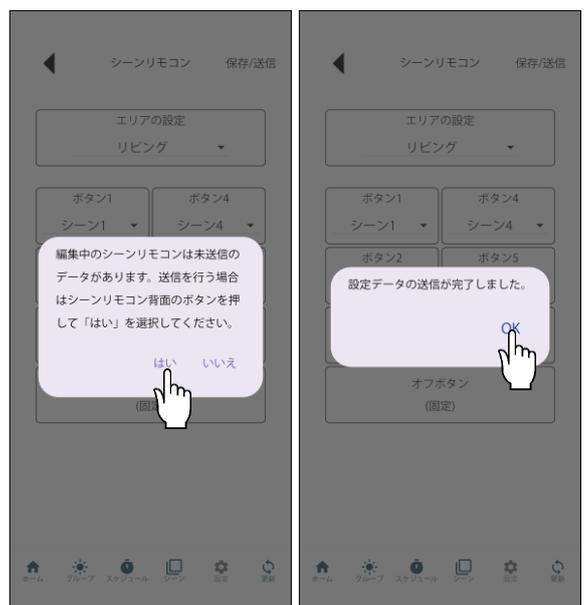
④ 設定が完了したら、画面上部の「保存/送信」をタップしてください。



⑤ 設定情報をシーンリモコンに送信します。
シーンリモコン背面のボタンを単押しし、受信できる状態（緑点滅）にしてから「送信」を選択してください。

データ通信が終了すると設定終了です。

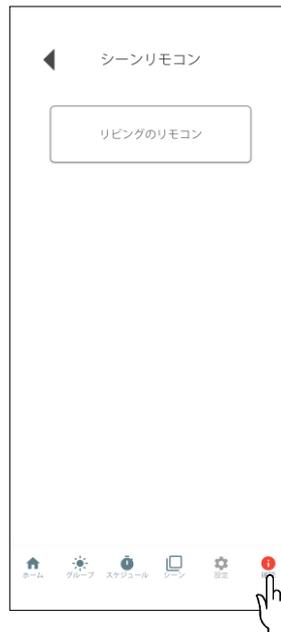
※送信に失敗した場合は、再度④に戻って、再送信を行ってください。



⑥ 「名前を変える」で任意の名前に変更することもできます。

【ネットワークブリッジが「ある」場合】

変更後は必ず「確認」ボタンをタップしてください。タップしないと変更内容が正しく保存・反映されません。



【設定編】 14. スケジュールを設定する

時間や曜日に合わせてシーンを自動で切り替えることができます。

お使いのシステム構成（ネットワークブリッジの有無）によって、作成できるスケジュールの「範囲」と「期間」が異なります。

1. ネットワークブリッジが「ある」場合

エリア全体の管理ができるため、より長期的な自動運転の設定が可能です。

- エリア全体のスケジュール：「24Hスケジュール」「週間スケジュール」「年間スケジュール」のすべてが作成可能です。「特定日スケジュール」も作成することにより、1年を通した詳細な自動運転が行えます。また、ご使用の地域にあわせて日の出日の入タイマーを利用できます。
- シーンコントローラーのスケジュール 特定のコントローラーに対して「24Hスケジュール」「週間スケジュール」の作成が可能です。（※シーンコントローラー単体では年間スケジュールの保持はできません）

2. ネットワークブリッジが「ない」場合

ネットワークブリッジがない環境では、エリア全体を一括管理するスケジュール機能は使用できません。

- エリア全体のスケジュール：作成できません。
- シーンコントローラーのスケジュール：シーンコントローラーがある場合は、「24Hスケジュール」と「週間スケジュール」の作成が可能です。

■スケジュールを設定する手順（ネットワークブリッジが「ある」場合）

- ① 「設定＞スケジュール設定＞地域を設定する」をタップしてください。ご使用の地域を選択し「決定」を選択してください。「日の出・日の入」タイマーを設定します。



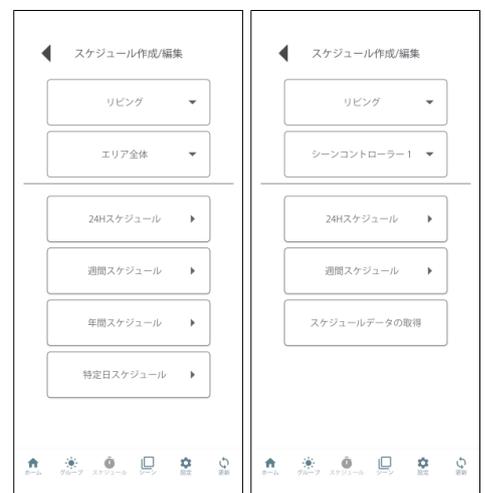
「設定＞スケジュール設定＞スケジュールの作成/編集」をタップしてください。

対象のエリアを選択します。

対象範囲の選択：「エリア全体」では、そのエリアに登録されているすべての機器が作成したスケジュールに合わせて一斉に動作します。

エリア内にシーンコントローラーがある場合は、シーンコントローラー個別のスケジュールを設定することができます。

また、「スケジュールデータの取得」をタップすると、シーンコントローラー側で作成・保存したスケジュールデータをアプリに読み込むことができます。



以下の3つのステップを順番に設定を進めてください。

【ステップ1】24Hスケジュールの作成

まず最初に、「何時何分に、どのシーンを呼び出すか」という1日のタイムスケジュールを作成します

【ステップ2】週間スケジュールの作成

次に、作成した「24Hスケジュール」を、月曜日から日曜日までの各曜日に割り当てます。

【ステップ3】年間スケジュールの作成

作成した週間スケジュールをもとに1年間の運用スケジュールを確定させます。

※「特定日スケジュール」は、祝日やイベントなど「いつもとは違う動きをさせたい特定の日」のために、年間スケジュールの中に別パターンのスケジュールを用意しておくことができます。

ステップ1：24Hスケジュールの作成

まず最初に、「何時何分に、どのシーンを呼び出すか」という1日のタイムスケジュールを作成します

① 「24Hスケジュール」をタップしてください。

(ア) 24Hスケジュールの作成画面が表示されます。

(イ) 「新規作成 +」をタップします。

(ウ) 必要に応じて、24Hスケジュールに任意の名称を入力し決定を選択してください。

(エ) 新しい24Hスケジュールが作成されました。



② 編集したい24Hスケジュールを選択します。

(ア) 「編集する」を選択し、イベント（「開始時刻」と「呼び出すシーン」）を追加していきます。

(イ) 「開始時刻」と「呼び出すシーン」を選択し「保存」をタップします。

実時間	実際の時刻でスケジュールを設定します。
日の出	ご使用の地域の日の出時刻の前後2時間の範囲でスケジュールを指定します。
日の入	ご使用の地域の日の入時刻の前後2時間の範囲でスケジュールを指定します。



③ 引き続きイベントを追加する場合は、②の作業を繰り返して、イベントを追加してください。（イベントは最大60個まで追加可能）

※変更後は必ず「確認」ボタンをタップしてください。タップしないと変更内容が正しく保存・反映されません。

(例) 右のスケジュールは以下を示しています。

- ・日の出の1時間前にシーン1を呼び出し
- ・9時にシーン2を呼び出し
- ・16時にシーン3を呼び出し
- ・日の入の30分後にシーン4を呼び出し
- ・21時にシーン5を呼び出し



④ 対象範囲に「シーンコントローラー」を選んでスケジュールを作成した場合は、手順④のあとにシーンコントローラーへのデータ送信作業が必要です。

「24Hスケジュールの作成」画面に戻り使用したい24Hスケジュールをリストから選択します。

「送信する」ボタンを必ずタップしてください。

シーンコントローラーにセットされた24Hスケジュールに、時計マークが表示されます。

変更後は必ず「確認」ボタンをタップしてください。タップしないと変更内容が正しく保存・反映されません。

※シーンコントローラー本体でもスケジュール設定ができます。あとに設定したほうが優先されます。



ステップ2：週間スケジュールの作成

次に、作成した「24Hスケジュール」を、月曜日から日曜日までの各曜日に割り当てます。

- ① スケジュール作成/編集 画面にもどり、「週間スケジュール」をタップしてください。

「新規作成 +」をタップします。

必要に応じて、週間スケジュールに任意の名称を入力し決定を選択してください。



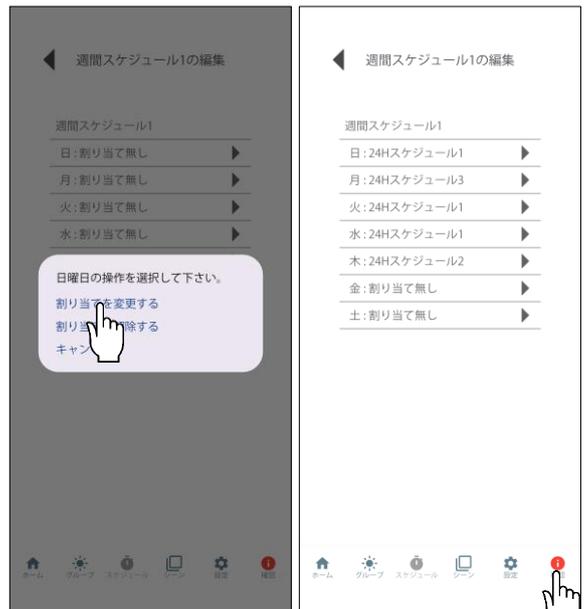
- ② 週間スケジュールを選択し、「編集する」を選択します。

作成した24Hスケジュールを割り当てたい曜日を選択します。



- ③ 「割り当てを変更する」を選択して割り当てる24Hスケジュールを選択し、決定します。

変更後は必ず「確認」ボタンをタップしてください。タップしないと変更内容が正しく保存・反映されません。



- ④ 対象範囲に「シーンコントローラー」を選んでスケジュールを作成した場合は、手順③のあとにシーンコントローラーへのデータ送信作業が必要です。

「週間スケジュールの作成」画面に戻り、使用したい週間スケジュールをリストから選択します。

「送信する」ボタンを必ずタップしてください。

シーンコントローラーにセットされた24Hスケジュールに、時計マークが表示されます。

変更後は必ず「確認」ボタンをタップしてください。タップしないと変更内容が正しく保存・反映されません。

※シーンコントローラー本体でもスケジュール設定ができます。あとに設定したほうが優先されます。



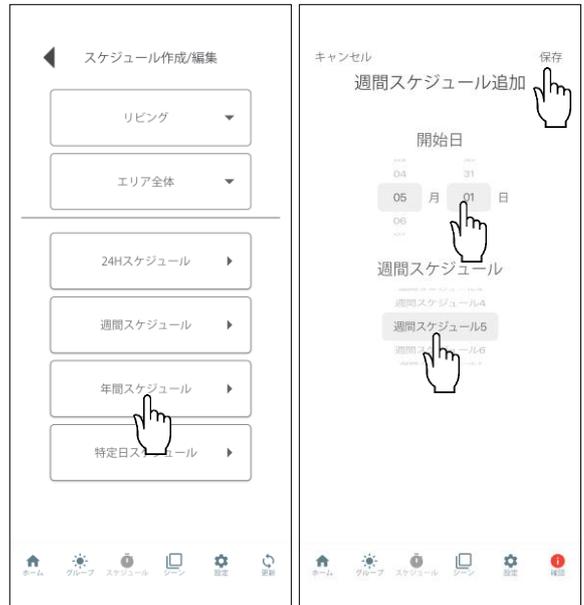
ステップ3：年間スケジュールの作成（エリア全体のみ）

週間スケジュールをもとに1年間の運用スケジュールを確定させます。

- ① スケジュール作成/編集 画面にもどり、「年間スケジュール」をタップしてください。

「週間スケジュールの割り当て +」をタップします。
開始日と、割り当てる週間スケジュールを選択し「保存」をタップします。
この作業を繰り返して年間スケジュールを作成してください。
※最初に追加する週間スケジュールの開始日は1月1日です。

「確認」ボタンをタップしてください。タップしないと変更内容が正しく保存・反映されません。



※特定日スケジュールについて

「特定日スケジュール」は、祝日やイベントなど「いつもとは違う動きをさせたい特定の日」のために、あらかじめ別パターンのスケジュールを用意しておくことができます。

〔設定>スケジュール設定>スケジュール作成/編集〕画面より、特定日スケジュールをタップしてください。

「特定日スケジュール +」をタップします。

特定日と、割り当てる24Hスケジュールを選択し、「保存」をタップします。

「確認」ボタンをタップしてください。タップしないと変更内容が正しく保存・反映されません。



スケジュールが作成されると、ネットワークブリッジは青色点滅に変わります。

■スケジュールを設定する手順（ネットワークブリッジが「ない」場合）

- ① 「設定＞スケジュール設定＞スケジュール作成/編集」をタップしてください。

ネットワークブリッジがない環境では、エリア全体を一括管理するスケジュール機能は使用できませんが、対象エリア内に「シーンコントローラー」がある場合は、シーンコントローラーの24Hスケジュールと週間スケジュールを利用し、シーンコントローラーと同一エリア内にある機器をスケジュール同期させて動かすことができます。



- ② エリア内にシーンコントローラーがある場合は、シーンコントローラー個別のスケジュールを設定することができます。

また、「スケジュールデータの取得」をタップすると、シーンコントローラー側で作成・保存したスケジュールデータをアプリに読み込むことができます。

以下の3つのステップを順番に設定を進めてください。

【ステップ1】シーンコントローラーの24Hスケジュールの作成

まず最初に、「何時何分に、どのシーンを呼び出すか」という1日のタイムスケジュールを作成します

【ステップ2】シーンコントローラーの週間スケジュールの作成

次に、作成した「24Hスケジュール」を、月曜日から日曜日までの各曜日に割り当てます。

ステップ1：24Hスケジュールの作成

まず最初に、「何時何分に、どのシーンを呼び出すか」という1日のタイムスケジュールを作成します

- ① 「24Hスケジュール」をタップしてください。

24Hスケジュールの作成画面が表示されます。

「新規作成 +」をタップします。
 ※必要に応じて、24Hスケジュールに任意の名称を入力し
 決定を選択してください。

新しい24Hスケジュールが作成されました。



② 編集したい24Hスケジュールを選択します。

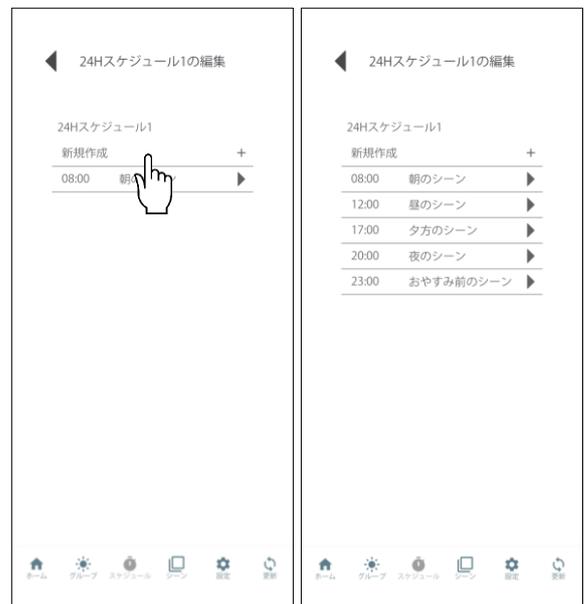
「編集する」を選択し、イベント（「開始時刻」と「呼び出すシーン」）を追加していきます。

「開始時刻」と「呼び出すシーン」を選択し「保存」をタップします。



③ 引き続きイベントを追加する場合は、②の作業を繰り返して、イベントを追加してください。（イベントは最大60個まで追加可能）

変更後は必ず「確認」ボタンをタップしてください。タップしないと変更内容が正しく保存・反映されません。



④ シーンコントローラーへのデータ送信作業が必要です。

「24Hスケジュールの作成」画面に戻り使用したい24Hスケジュールをリストから選択します。

「送信する」ボタンを必ずタップしてください。

シーンコントローラーにセットされた24Hスケジュールに、時計マークが表示されます。

※シーンコントローラー本体でもスケジュール設定ができます。あとに設定したほうが優先されます。



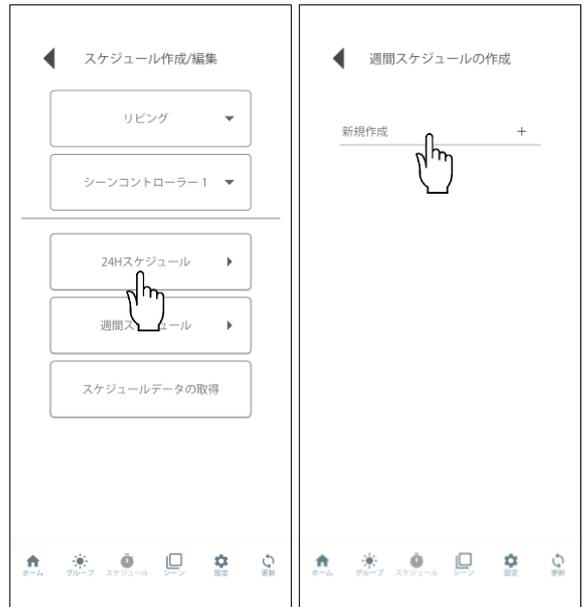
ステップ2：週間スケジュールの作成

次に、作成した「24Hスケジュール」を、月曜日から日曜日までの各曜日に割り当てます。

- ① スケジュール作成/編集 画面にもどり、「週間スケジュール」をタップしてください。

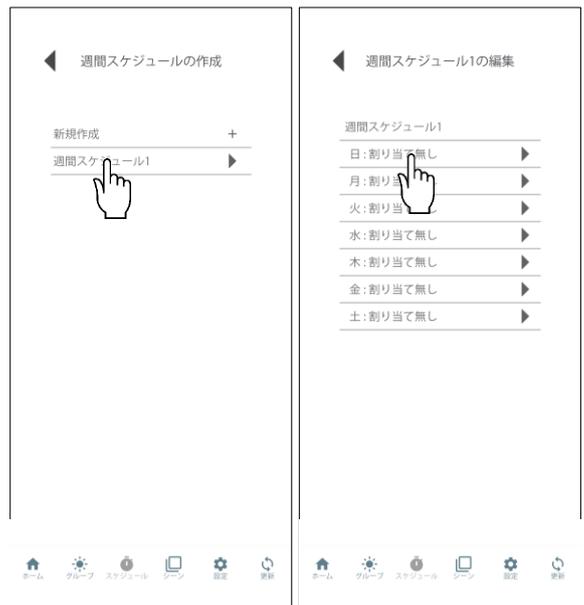
「新規作成 +」をタップします。

必要に応じて、週間スケジュールに任意の名称を入力し決定を選択してください。

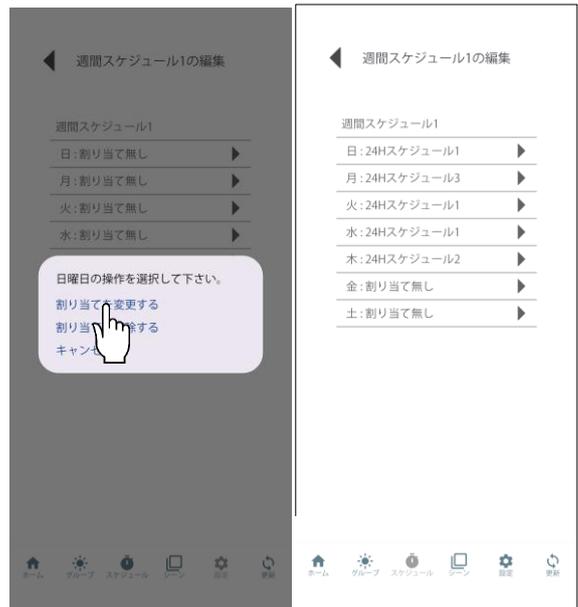


- ② 週間スケジュールを選択し、「編集する」を選択します。

作成した24Hスケジュールを割り当てたい曜日を選択します。



- ③ 「割り当てを変更する」を選択して割り当てる24Hスケジュールを選択し、決定します。



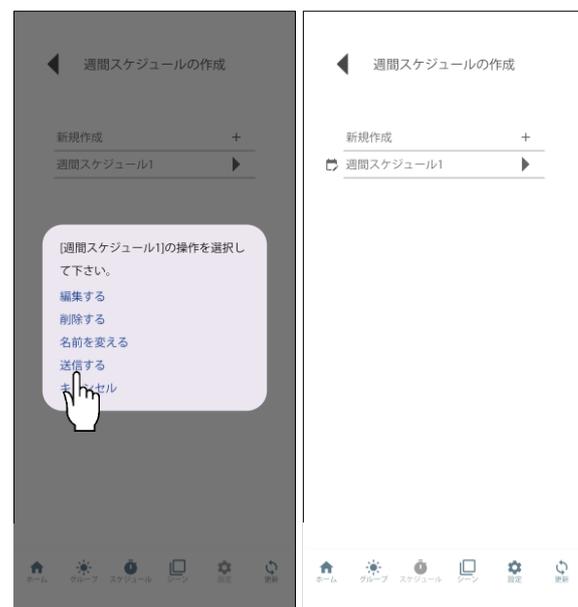
- ① シーンコントローラーへのデータ送信作業が必要です。

「週間スケジュールの作成」画面に戻り使用したい週間スケジュールをリストから選択します。

「送信する」ボタンを必ずタップしてください。

シーンコントローラーにセットされた24Hスケジュールに、時計マークが表示されます。

※シーンコントローラー本体でもスケジュール設定ができます。あとに設定したほうが優先されます



■時刻を同期する手順

スケジュール機能は、システム全体の「時計」が合っていることで正しく動作します。お使いのスマートフォンやタブレットの時刻を「正しい時刻」として、各機器へ書き込みます。

- ① 「設定>スケジュール設定>時刻を同期する」をタップしてください。



- ② 「ネットワークブリッジの時刻同期」をタップしてください。

「はい」を選択すると、ネットワークブリッジへ時刻同期通信を行います。



- ③ シーンコントローラーをお使いの場合は「シーンコントローラーの時刻同期」をタップし「通信時に同期を行う」を選択し「決定」を選択してください。



【操作編】 1. 各ボタン・アイコンの説明



ホーム

アプリのメイン画面です。他の画面からホームに戻った際は、自動的にネットワークブリッジと通信を行い、最新のデータを読み込みます。



グループ

エリア内の照明を個別に、またはグループごとに操作する画面です。「今だけ少し明るくしたい」「特定の場所だけ消したい」など、一時的に明るさを変更したい場合に使用します。



スケジュール

スケジュールの動作モードを選択する画面です。作成したスケジュールを「24H」で動かすのか、「週間」で動かすのか、あるいは「OFF（停止）」にするのかといった、動作方法を切り替えます。



シーン

シーン作成・編集画面を表示します。「全灯」「だんらん」「シアター」など、お好みのあかりのパターンをあらかじめ登録しておくことができます。



設定

システムの根幹に関わる設定画面を表示します。機器の追加・削除、エリア名の変更、スケジュールの作成など、各種メンテナンスを行う際に使用します。

機器との通信やデータの保存を行うボタンです。

「更新」と表示されている時：タップすると、現在表示しているエリアの機器と通信し、最新の状態を取得して画面に反映させます。



更新



確認

「確認」と表示されている時：設定の変更後など、保存すべきデータがある場合に表示されます。タップすることで、変更した内容がシステムに確定・保存されます。

【操作編】 2. ホーム画面でできること

ホーム画面では、お部屋の明かりを一括で操作したり、お好みのシーンをワンタッチで呼び出したりすることができます。

【各ボタンの説明】

- ① エリア選択
操作したいエリアを切り替えます。
アプリを開いた際、ホーム画面には最後に操作・選択していたエリアが自動的に表示されます。
- ② ONボタン
単押し：選択中のエリアにある機器を点灯させます。(シーン1を再生します)
長押し：すべてのエリアの機器をまとめて点灯することができます。(すべてのエリアがシーン1で再生されます)
- ③ OFFボタン
単押し：選択中のエリアにある機器を消灯させます。
長押し：すべてのエリアの機器をまとめて消灯することができます。
- ④ シーン再生ボタン
登録済みのシーンをタップして再生します。「◀」「▶」をタップすることで、6シーンごとに表示を切り替えることができます。
- ⑤ エリア調光 (アップ・ダウンボタン)
選択中のエリア全体の明るさを一括で調整できます。



【エリア調光に関するご注意】

エリア調光のアップ/ダウンボタンの動作は、お使いの機器の種類によって異なります。

- シーンコントローラーの場合
「消灯状態から点灯させる」、あるいは「点灯状態から完全に消灯させる」ことが可能です。
※回路オフになっている回路は点灯しません。
- シーンコントローラー以外の機器の場合
消灯しているとき：アップボタンを押しても、点灯させることはできません。
点灯しているとき：ダウンボタンを押し続けても、完全に消灯させることはできません。
※シーンコントローラー以外の機器を点灯・消灯させたい場合は、グループ画面をご使用ください。

【操作編】 3. グループ画面でできること

グループ画面では、現在再生中のシーンにおける各グループの明るさおよび色温度を、個別に調整することが可能です。

- 一時的な調光・調色：フェーダーを操作することで、現在の点灯状態をリアルタイムに変更できます。この操作は一時的なものであり、他のシーンへの切り替えを行うと、元の設定値に戻ります。
- シーンへの設定保存：変更した点灯状態を、現在のシーン設定として上書き保存することができます。保存を行うと、次回以降そのシーンを呼び出した際に、変更後の状態で点灯します。

■グループ画面でシーンを設定する手順

- ① 画面下部の「グループボタン」をタップして設定したい対象のエリアを選択します。

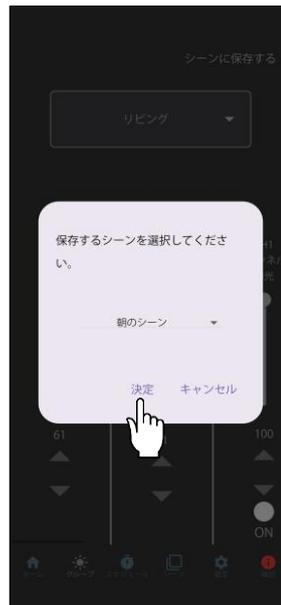
更新ボタンをタップすると、選択中エリアの最新情報を取得することができます。

グループごとに明るさや色を調整します。

編集が終了したら、画面右上の「シーンに保存」をタップします。



- ② 保存したいシーンを選択し「決定」を選択します。



- ③ アプリで設定したデータを機器に送信します。
「はい」をタップしてください。

データ通信が完了したら「OK」をタップしてください。



【操作編】 4. スケジュール画面でできること

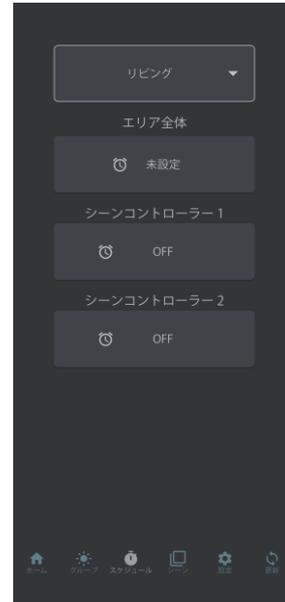
作成したスケジュールをどのように実行するかを切り替えることができます。各エリアや機器に対して、以下の動作モードから選択することができます。

■スケジュール画面で動作モードを選択する手順（ネットワークブリッジが「ある」場合）

- ① 画面下部の「スケジュールボタン」をタップし、スケジュール動作させたいエリアを選択します。

対象のエリアを選択し、更新ボタンをタップして、選択中エリアの最新情報を取得してください。

対象エリアにシーンコントローラーがある場合は、シーンコントローラーの動作モードを選択することができます。



エリア全体のスケジュール動作モード

モード名称	スケジュール動作内容
ON	エリア全体の機器が、年間タイマーで動作します。
OFF	年間タイマーは動作しません。

シーンコントローラーのスケジュール動作モード

モード名称	本機のスケジュール動作	エリア全体のスケジュール動作	シーンコントローラーの本体の運転表示
OFF	動作しません	連動しません	「連続運転」が点灯
エリア優先	動作しません	連動します	「連続運転」「タイマー運転」とともに消灯
独立-24時間	24Hスケジュールで動作します	連動しません	「タイマー運転」が点灯
独立-週間	週間スケジュールで動作します	連動しません	「タイマー運転」が点灯

② 右図は、エリアの機器が以下のように動作する例です。

- エリア全体の機器は、年間スケジュールで動作
- シーンコントローラー1もエリア全体の年間スケジュールで動作
- シーンコントローラー2はエリア全体の年間スケジュールには連動せず、独自の24Hスケジュールで動作



スケジュールが設定されると、ネットワークブリッジは青色点灯に変わります。

■スケジュール画面で動作モードを選択する手順（ネットワークブリッジが「ない」場合）

- ① 画面下部の「スケジュールボタン」をタップし、スケジュール動作させたいエリアを選択します。

更新ボタンをタップして、選択中エリアの最新情報を取得してください。

右図は
 エリア1：2台のシーンコントローラー
 エリア2：シーンコントローラーがない の例です。

シーンコントローラーがないエリアは、スケジュール動作できません。



シーンコントローラーのスケジュール動作モード

モード名称	本機のスケジュール		エリア内の他のシーンコントローラーからのスケジュールの受信
	本機の動作	エリア内への発信	
OFF	動作しません	発信しません	他のシーンコントローラーからのスケジュールを受信し、連動します
24時間	24Hスケジュールで動作します	他機器にも本機の24Hスケジュールを発信し、連動させます	他のシーンコントローラーからのスケジュールを受信し、連動します
週間	週間スケジュールで動作します	他機器にも本機の週間スケジュールを発信し、連動させます	他のシーンコントローラーからのスケジュールを受信し、連動します
独立-OFF	動作しません	発信しません	受信しません
独立-24時間	24Hスケジュールで動作します	発信しません	受信しません
独立-週間	週間スケジュールで動作します	発信しません	受信しません

- ② 右図は、エリアの機器が以下のように動作する例です。

- シーンコントローラー1は、独自の24Hスケジュールで動作し、エリア全体にもそのスケジュールを発信します。
- シーンコントローラー2は、独自の24Hスケジュールで動作します。シーンコントローラー1のスケジュールには連動しません。
- 同一エリアにあるその他の機器は、シーンコントローラー1のスケジュールに連動して動作します。



【操作編】 5. 複数台の端末で操作する（ネットワークブリッジが「ある」場合）

ネットワークブリッジが「ある」（使用する）場合は、アプリを使用して複数台の端末で操作することができます。

【重要】複数端末で使用する際の注意点

1. 設定作業は必ず「1台」に決めて行ってください

- ペアリング（追加・削除）、エリア変更、グループ変更、スケジュール編集などの「設定作業」は、必ず端末1台のみで行ってください。
複数の端末で設定を変えると、システムがエラーを起こしたり、設定が消えてしまったりする原因となります。
- 1台の端末で設定作業中は、他の端末のアプリを必ず閉じてください。

2. 設定変更後は必ず各端末で「データの共有（同期）」を行ってください

- 1台の端末で設定を変更しても、他の端末にその内容は自動では反映されません。
端末でアプリを開くと、自動的にデータ通信が始まり、最新データがダウンロードされます。

3. 「最後に保存したデータ」が優先になります。

- このシステムは、「最後に確認（保存）ボタンを押した端末のデータ」が最新として扱われます。
- 複数の端末を使用される場合は、運用ルールを決めておくことをおすすめします。

■複数台の端末で操作するための手順（ネットワークブリッジが「ある」場合）

- ① アプリをはじめて開くと、すでにセットアップ済みのネットワークブリッジの検索とペアリングに進みます。

ネットワークブリッジを使用しますので「はい」を選択してください。

※ネットワークブリッジがない（使用しない）場合は「いいえ」を選択し、「【設定編】機器をペアリングするに進んでください。

ネットワークブリッジの状態を確認し「検索する」を選択してください。ネットワークブリッジの検索がはじまります。

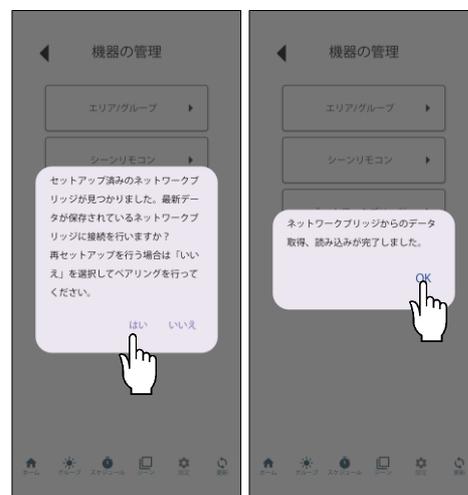


- ② 検索が終了し、セットアップ済みのネットワークブリッジが見つかったらペアリングします。

「はい」をタップしてください。

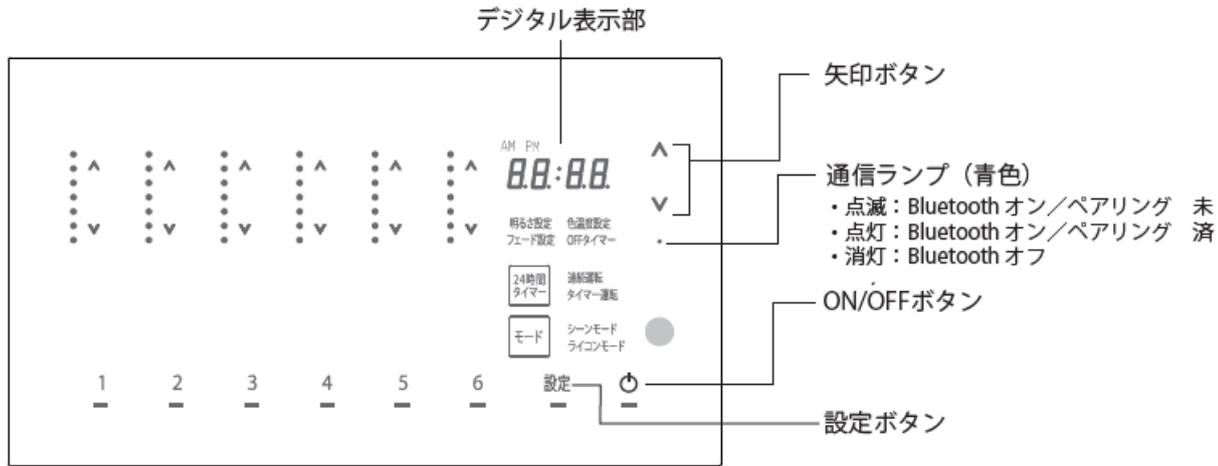
ネットワークブリッジから最新データをダウンロードします。

【設定＞機器の管理】の各画面にて、データの引継ぎができていることを確認してください。



【その他】関連機器のペアリング操作について

●シーンコントローラーの場合



〈ペアリングしたいとき〉

①



「ON/OFF」ボタンをタッチして電源を入れます。

②



「設定」ボタンを長押しします。設定ボタンと ON/OFF ボタンの下側がそれぞれオレンジ色と赤色に点滅し、デジタル表示部に「LS」が点滅表示します。

③



デジタル表示部横の矢印ボタンで「b L」に切り替え「設定」ボタンをタッチします。

④



デジタル表示部横の矢印ボタンで「b L : on」に切り替え「設定」ボタンをタッチします。通信ランプが青色に点滅します。

⑤



「ON/OFF」ボタンをタッチして、詳細設定を終了します。

〈Bluetooth をオフにするには〉



デジタル表示部横の矢印ボタンで「b L : o F」に切り替え、「設定」ボタンをタッチします。通信ランプが消灯します。

〈強制的にペアリングを解除するとき〉

(アプリ画面上でペアリング解除できなかった場合)



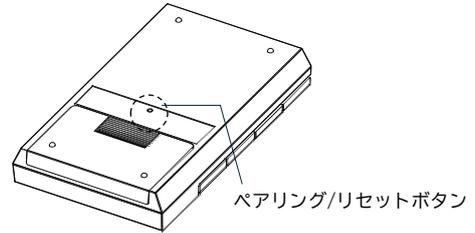
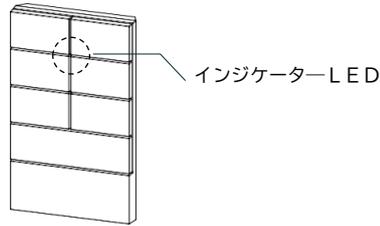
デジタル表示部横の矢印ボタンで「b L : d E」に切り替え、「設定」ボタンをタッチします。

「y」が表示されます。「設定」ボタンをタッチするとペアリングが解除され④に戻ります。

●シーンリモコンの場合

背面

前面



〈ペアリングしたいとき〉

- ① 工場出荷時はペアリング待機状態となります。背面の「ペアリング/リセットボタン」を単押ししてください。
- ② インジケータLEDが赤点滅している1分間にペアリングを開始してください。ペアリングが完了すると、緑点滅に変わります。

〈強制的にペアリングを解除するとき〉(アプリ画面上でペアリング解除ができなかった場合)

- ① アプリの画面上でペアリング解除できない場合、背面の「ペアリング/リセットボタン」を3秒以上長押ししてください。
- ② インジケータLEDが緑点滅から赤点滅に変わり、ペアリング待機状態となります。

〈アプリで設定した情報を受信するとき〉

- ① 背面の「ペアリング/リセットボタン」を単押ししてください。
- ② アプリから「送信」をタップしてください。受信中は素早い緑点滅となります。

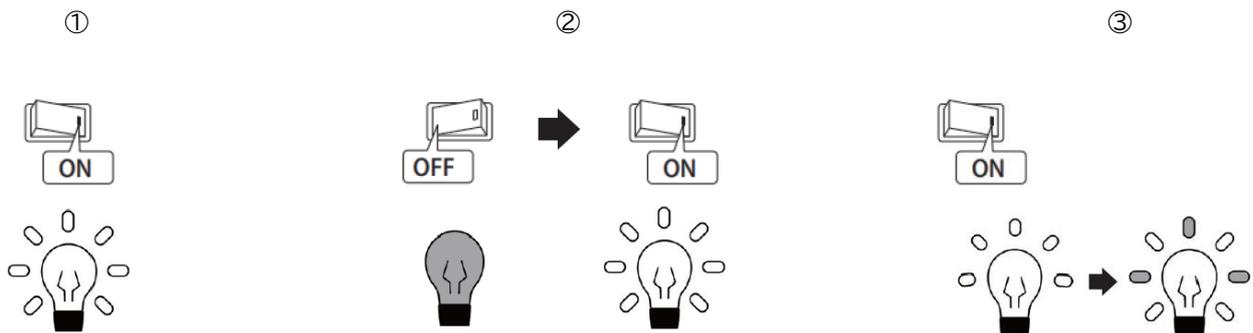
●SENMULAMPの場合

〈ペアリングしたいとき〉

- ① 工場出荷時はペアリング待機状態となります。
- ② ペアリングしたいSENMULAMPの壁スイッチをオンにしてください。
- ③ ペアリングが完了すると、SENMULAMPは3回点滅します。

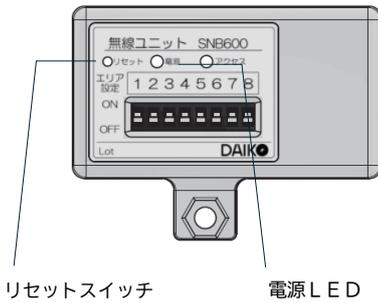
〈強制的にペアリングを解除するとき〉(アプリ画面上でペアリング解除ができなかった場合)

- ① ペアリング解除したいSENMULAMPの壁スイッチをオンにしてください。
- ② 1秒間にスイッチオフ→オン、これを3回繰り返します。(操作が速いと解除されない場合があります)
- ③ ペアリングが解除されると、SENMULAMPは3回点滅し、ペアリング待機状態となります。



●SENMUパワーボックス/ダウンライト等の場合

無線ユニット



〈ペアリングしたいとき〉

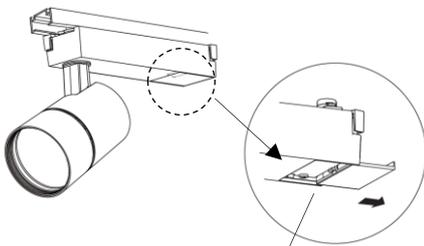
- ① 工場出荷時はペアリング待機状態となります。
- ② ペアリングしたい対象機器の壁スイッチをオンにしてください。無線ユニットの電源LEDは赤色点滅となります。
- ③ ペアリングが完了すると、無線ユニットの電源LEDは赤色点灯に変わり、照明器具側は3回点滅します。

〈強制的にペアリングを解除するとき〉

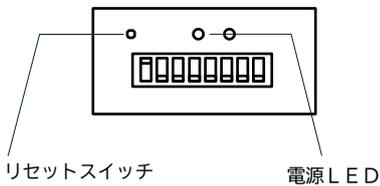
(アプリ画面上でペアリング解除ができなかった場合)

- ① ペアリング解除したい機器の壁スイッチをオンにしてください。
- ② リセットスイッチを3秒以上長押ししてください。無線ユニットの電源LEDは赤色点灯に変わり、照明器具側は3回点滅し、ペアリング待機状態となります。

●SENMUスポットライトの場合



無線ユニット



〈ペアリングしたいとき〉

- ① 工場出荷時はペアリング待機状態となります。
- ② ペアリングしたい対象機器の壁スイッチをオンにしてください。無線ユニットの電源LEDは赤色点滅となります。
- ③ ペアリングが完了すると、無線ユニットの電源LEDは赤色点灯に変わり、照明は3回点滅します。

〈強制的にペアリングを解除するとき〉

(アプリ画面上でペアリング解除ができなかった場合)

- ③ ペアリング解除したい機器の壁スイッチをオンにしてください。
- ④ リセットスイッチを3秒以上長押ししてください。無線ユニットの電源LEDは赤色点灯に変わり、照明器具側は3回点滅し、ペアリング待機状態となります。

●商品についてのご相談

CSセンター(0570)003-937(ナビダイヤル 全国共通)へご連絡ください。

受付時間(月～金曜)9:00～17:00 土・日・祝日、夏季、年末年始休業日は受付していません。

大光電機株式会社 〒541-0043 大阪市中央区高麗橋3-2-7 高麗橋ビル6F